

予算決算特別委員会

12月20日



議第100号 一般会計補正予算(第5号)

平成20年度から実施してきている緊急景気対策・地域活性化対策の継続

●市有林作業道の整備	7500万円
●道路改良工事の前倒し	8400万円
●小規模福祉施設への改修費補助等	840万円
●小中学校耐震補強工事の前倒し	3億9550万円
●障がい児通園事業費の増額	500万円
●生活保護世帯増加に伴う扶助費の増額	9000万円
●中山間地域等直接支払事業補助金の増額	2660万円
●寄付金の基金の積立、介護費など	324万円

上記合計6億8774万円は国の支出金2億6245万円、県の支出金9592万円、寄付金36万円、繰越金3億2901万円により支出する予算の補正。全員一致で可決しました。

議第101号 下水道事業 特別会計補正予算

下水道料金の異議申し立てによる減免1560万円を繰越金を財源として支出する補正。全員一致で可決しました。

議第103号 一般会計補正予算(第6号)

国の緊急経済対策の補正予算成立に伴うもので、12月10日に追加提案されました。

●農業施設、道路側溝、老人福祉施設、観光施設、公園施設市営住宅、社会教育施設、体育施設改修など地域活性化対策に	4億円
●道路修繕工事	3億円
●橋りょう耐震補強工事	1800万円
●横丁整備事業	3000万円

上記合計7億4800万円は国の支出金5億4100万円、繰越金2億700万円により支出する予算の補正。全員一致で可決しました。

議第102号 介護保険事業特別会計補正予算

●高齢者配食サービス事業費の増額によるもの	500万円
●介護給付費負担金の精算に伴う返還金の増額	9624万円

上記合計1億124万円は国、県より159万円、一般会計より53万円、利用者負担金235万円、繰越金9677万円により支出する予算の補正。全員一致で可決しました。



議員と理事者が一堂に会した予算決算特別委員会

平成21年度の一般会計と11の特別会計の決算の認定は、4つの常任委員会による審査報告が行われ、全般にわたる質疑がありました。一般会計、国民健康保険事業特別会計、学校給食費特別会計、介護保険事業特別会計、後期高齢者医療事業特別会計は賛成多数で、その他は全員一致で認定しました。

主な質疑は次の通り。

【問】 國島市長は、緊縮財政から積極財政へと発言されてきたが、この平成21年度決算は緊縮決算だとお考えか？

【答】 個々の政策すべてがそうだとは思わないうが、もっと積極的に取り組むべき政策もあったと思う。ムダなものは省きながら必要なものには積極的に取り組んでいきたい。